

開催日時 開催場所	日時：2013年4月17日（水）16:03～16:21 場所：マツダ病院 外来棟5階 会議室1
出席委員名	五明 幸彦、西原 昌幸、中原 章徳、大成 洋二郎、川本 ひとみ、矢野 礁風、山岡 明美、土田 耕司、谷口 晶子、矢吹 尚子、永谷 薫、友田 泰樹
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>審議事項① 第一三共株式会社の依頼による心房細動患者を対象としたDU-176bの第Ⅲ相試験</p> <p>当該試験薬で発生した重篤な副作用についてこれまでに得られている安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議事項② 興和株式会社の依頼によるHMG-CoA還元酵素阻害薬で治療中の患者を対象としたK-877の長期投与試験</p> <p>治験に関する変更（治験実施計画書の変更、同意説明文書の変更）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議事項③ 旭化成ファーマ株式会社の依頼による原発性骨粗鬆症患者を対象としたAK156の第Ⅲ相臨床試験</p> <p>当該試験薬で発生した重篤な副作用についてこれまでに得られている安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議事項④ 第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象としたCS-747S（プラスグレレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験</p> <p>当該試験薬で発生した重篤な副作用についてこれまでに得られている安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>審議事項⑤ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象としたBI10773の第Ⅲ相試験</p> <p>当該試験薬で発生した重篤な副作用についてこれまでに得られている安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告事項① ゼリア新薬工業株式会社の依頼による味覚障害患者を対象としたZ-103（ボラプレジンク）の第Ⅲ相試験</p> <p>治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、引き続き治験を実施することの妥当性について迅速審査にて承認されたことが報告された。 迅速審査日：2013年3月14日</p> <p>報告事項② 旭化成ファーマ株式会社の依頼による原発性骨粗鬆症患者を対象としたAK156の第Ⅲ相臨床試験</p>

迅速審査について報告された。

- ・ 治験分担医師の変更（2013年4月8日（月）実施：承認）

報告事項③ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした BI10773 の第Ⅲ相試験

治験終了について報告された。

特記事項

なし